

食品安全委員会の 8 月の運営について（報告）

1．食品安全委員会の開催

第 155 回 8 月 10 日（木）

- ・食品健康影響評価（「コエンザイム Q10」について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・食品安全委員会の 7 月の運営について報告
- ・「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等（平成 18 年 7 月分）について報告

第 156 回 8 月 24 日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（添加物「亜塩素酸水」）について厚生労働省から説明
- ・新開発食品アガリクス（カワリハラタケ）を含む製品の安全性について厚生労働省から経過説明
- ・添加物専門調査会における審議状況について報告（「2-メチルブタノール」に関する審議結果について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・食品健康影響評価（添加物「ヒドロキシプロピルメチルセルロース」）について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・米国における対日輸出施設現地調査のフォローアップ調査の結果について厚生労働省及び農林水産省から報告

第 157 回 8 月 31 日（木）

- ・食品健康影響評価の要請（添加物「ウッドロジングリセリンエステル」）について厚生労働省から説明
- ・食品健康影響評価の要請（新開発食品 2 品目 「キリン ブナハリ茸」及び「カルシウム強化スキム」）について厚生労働省から説明
- ・食品健康影響評価（動物用医薬品 「ウエストナイルウイルス感染症不活化ワクチン（ウエストナイルイノベーター）」）について検討。同日付けで食品健康影響評価の結果を農林水産大臣に通知）
- ・食品安全モニターからの報告（平成 18 年 7 月分）について報告

2 専門調査会の運営

（1）リスクコミュニケーション専門調査会

第 27 回 8 月 4 日（金）

- ・三府省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について報告

- ・「食の安全に関するリスクコミュニケーションの改善に向けて（案）」について検討。意見等を事務局で整理し、座長のもとで報告書案をとりまとめた後で、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(2) 緊急時対応専門調査会

第18回 8月21日(月)

- ・緊急事態への対処体制の強化方策について検討
- ・緊急時対応訓練手法等について検討

(3) 添加物専門調査会

第35回 8月11日(金)

- ・「香料2 - メチルブタノール」及び「香料イソブタノール」について検討し、
 に関して国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(4) 農薬専門調査会

第3回総合評価第一部会 8月2日 非公開

- ・「ピリプロキシフェン」及び「フルベンジアミド」について検討し、
 について農薬専門調査会幹事会に報告することを決定

第2回幹事会 8月28日

- ・「フルベンジアミド」、「ボスカリド」及び「ノバルロン」について検討し、
 それぞれについて国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

第3回総合評価第二部会 8月28日 非公開

- ・「アミスルプロム」について検討

(5) プリオン専門調査会

第37回 8月10日(木)

- ・食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価について検討
- ・米国産牛肉等の輸入再開をめぐる状況について厚生労働省及び農林水産省から報告
- ・我が国のBSE対策に関する調査結果について厚生労働省及び農林水産省から報告
- ・食品残さ利用飼料の安全性確保のためのガイドラインについて農林水産省から報告

(6) 新開発食品専門調査会

第39回 8月4日(金) 非公開

- ・「モーニングバランス」及び「明治満足カルシウム」について検討

3 . 意見交換会等の開催

(1) 意見交換会

8月30日(水) 食品に関するリスクコミュニケーション(東京) 食品の安全性確保のためのリスク評価への消費者関与 ・ヨーロッパにおける取組から学ぶ・<東京都千代田区>

- ・食品安全委員会の主催により、東京都千代田区にて開催し、アン-ローラ・ガッサン欧州食品安全機関(EFSA)コミュニケーション部長から「リスクコミュニケーションとステークホルダー(関係者)との関係:EFSAの役割と経験」のテーマで講演を行うとともに、消費者、事業者、科学者をパネリストとしてパネルディスカッションを行い、会場参加者との意見交換を実施

(2) 関係団体等との懇談会

8月31日(木) 消費科学連合会と食品安全委員会委員との懇談会(第2回)

- ・食品安全委員会のリスク評価結果の情報発信のあり方、広報誌の配布方法、食品への放射線照射などについて、消費科学連合会と意見交換を実施